

京大周辺デートスポット

① 宝ヶ池公園 →詳しくは3ページで

② 京都府立植物園 →詳しくは2ページで

③ 鴨川

京都市の中央部を流れる、京都の顔。北に行くと、西は賀茂川、東は高野川に分かれます。こちらは人も少なく、落ち着いた雰囲気が流れます。詳しくは2ページで。



④ 御所公園

京都の中心、かつて天皇の住まいだった京都御所の中に、御所公園があります。子供たちが遊んでいる光景がよく見られます。春になると、御所の周りは桜で満開になります。



⑤ 哲学の道

銀閣寺から南北に通る哲学の道。その名前は、著名な哲学者である西田幾多郎がよく歩いていたことが由来となっています。哲学の道沿いには、春は桜、夏は緑、秋は紅葉と、どの季節でも美しい景観が楽しめます。



⑥ 京都市動物園

岡崎にある、日本では上野動物園に次ぐ2番目に古い動物園です。ペンギンやガチョウと触れ合うことができます。入園料は500円、開園時間は9:00~17:00です。



⑦ 京都芸術センター →詳しくは3ページで



～クスノキ前で待ち合わせ～



京都夏の風物詩

祇園祭

毎年全国から何万人もの人が訪れる祇園祭。賑やかで落ち着きに欠ける面がありますが、雰囲気は抜群です。7月中ずっと開催していて、メインである山鉾巡行は毎年7月17日に行われます。



五山の送り火

五山の送り火は、毎年8月16日に催されます。京大からでも大文字を見ることができます。さらに、上で紹介した宝ヶ池公園から見る「妙」の送り火は絶景です。



京大博物館

知人ぞ知る京大博物館。京大生なら入館料は無料なので、京大生カップルにとってぴったりの場所。恋人と授業の合間に行ってみてはいかがでしょうか。開館時間は9:30～16:30です。休館日は月・火曜日です。



メディアシアター

メディアシアターは、図書館の3階にある、50インチの大画面テレビとサラウンドの音響が楽しめる部屋です。図書館の受付で予約することで部屋を借りることができます。恋人と2人でゆっくり映画を観てみてはいかがでしょうか。



法経本館裏(中庭)

法経本館と時計台の間には、きれいに整えられた遊歩道とベンチがあります。昼はお弁当を食べる人たちなどの憩いの場となっていますが、夜になるとライトアップされ、昼とは違った雰囲気になります。



鴨川 ～行く人の流れは絶えずして～

★ 多彩な表情

鴨川の魅力は、なんといってもその多彩な表情でしょう。季節の移り変わりによる変化は言うまでもなく、川岸を南北に歩いていくだけで、鴨川はその表情をどんどん変えていきます。移りゆく風景を見ながら、きっと楽しい時間を過ごせるはず。

♥ カップル直撃インタビュー



「今日は鴨川の近くにある結婚式場の下見にきました。鴨川には『やすらぎ』のようなものが感じられていいですね」



アクセス ★★★★★
落ち着き ★★★★★
雰囲気 ★★★★★



★ 夏の納涼床

鴨川の一押しポイントは、三条を中心に催される京都夏の風物詩、納涼床です。鴨川の暗い水面に照らされるほんのりとした納涼床の蛍火には、なんとも言えない京都ならではの趣があります。



「家が近くにあるのでよく来ています。鴨川は本当に『我が家』のような感じですね。整備されていながらも、自然があります」

Data

Access
京都大学から西に徒歩5分
納涼床は5月1日～9月30日まで

あの子と
どこ

府立植物園 ～花々に囲まれて～

★ 開放的な空間

約1万2000種、12万本の植物が植えられた広大な園内には、開放的な空間が広がっています。ゆったりと休むことのできるベンチ・中庭・木陰などが用意されており、夏でも穏やかな時間を過ごすことができるでしょう。

♥ カップル直撃インタビュー



「アジサイを見に来ました。バラ園が綺麗でおススメですね。植物園には自然がいっぱいで癒されますよ」



アクセス ★★★★★
落ち着き ★★★★★
雰囲気 ★★★★★



★ 洋風庭園

園内に入って、西へ足向けると目に飛び込んでくるのが洋風庭園です。中央に噴水を湛え、周辺には幾何学的に配置されたバラの花が咲き乱れます。洗練された雰囲気を醸し出す洋風庭園は、背後に連なった東山連峰と相まって、きっと2人を魅了することでしょう。



「彼女が行ってみたいと言ったので。温室にいたラフレシアにびっくりしました。全体的にリラックスできて良かったです」

Data

Access
京都大学から自転車で賀茂川を北上して約20分
開園時間：9:00～17:00（入園は16:00まで）
入園料：200円

はみだし
すてーじ

面白くないが、なぜか日本語が分からない頃から読んでいる。
→らいふすてーじの面白さは、言葉の壁を軽々と飛び越える！

（経・院 留→修→博→職）
（これからもらいふすてーじをよろしく！；編）



アクセス ★★☆☆☆
 落ち着き ★★★★★
 雰囲気 ★★★★★

Data

Access
 市営地下鉄烏丸線国際会館駅から徒歩
 開園時間：終日開園
 入園料：無料

宝ヶ池公園

～ボートの上で～

★ 市内で自然を満喫

宝ヶ池はもともと、灌漑用の溜め池として江戸時代の中期に作られました。現在では、子供の楽園・菖蒲園・憩いの森・野鳥の森などのさまざまな施設があり、一度足を運ぶだけで、色々な楽しみ方をすることができます。

♡ カップル直撃インタビュー



「初デートです。広すぎて駐車場から迷ってしまいました（笑）。宝ヶ池公園は緑が多くて気持ちいいですね」

★ ボートで水上散策

宝ヶ池公園では、京都市内では珍しく、ボートを楽しむことができます（1時間 ¥1,000・利用時間18:00まで）。水鳥たちと戯れながらの水上散策で、楽しい時間を過ごせること請け合いです。



「どこに行こうか迷ったらここに来ます。リラックスできる憩いの場所ですね。色んな生き物と触れ合えるのでオススメです」

一緒に
行こう？



アクセス ★★☆☆☆
 落ち着き ★★★★★
 雰囲気 ★★★★★

Data

Access
 四条烏丸から徒歩5分
 開館時間：10:00～22:00（カフェは21:30まで、ギャラリー・情報コーナー・図書室・談話室は20:00まで）
 入館料：無料 HP：http://www.kac.or.jp/

京都芸術センター

～芸術の発信地～

★ 小学校を舞台に

京都芸術センターは、明治2年（1869年）に誕生した日本最初の学区制小学校「明倫小学校」を改修して作られました。談話室として利用できる教室や、図書室など、センター内の至る所に、小学校独特の懐かしい空気が漂っています。

♡ カップル直撃インタビュー



「街中なのにゆっくりとしているところがいいですね。旧明倫小学校を一言で言うと『休む』になると思います」

★ おいしいコーヒー

センターの南館には、おいしいコーヒーを飲むことができるカフェがあります。芸術家たちが集うカフェは、ながらサロンのよう。展覧会や舞台公演などを見て回った後、ちょっと一休みしてみてもどうでしょうか？



「月2回くらい来ています。色んな展覧会が開かれているのが魅力的です。クラシックな雰囲気があるのもいいですね」

はみだし
すてーじ

食堂でごはんを食べながら『らいふすてーじ』を読める幸せがある。
 ⇒編集作業がどんなに辛くても、やってて良かったと思わせてくれる読者の一言がある。

（経・1 ミニトマト）

（これかららいふすてーじをよろしく！；編）